

令和元年 5月13日

豊島区長 高野之夫 様

都民ファーストの会豊島区議団・民主の会

幹事長 細川 正博

副幹事長 里中 郁男

永野 裕子

河原 弘明

星 京子

中澤まさゆき

元谷 ゆりな

園外での保育活動の安全確保に関する要望書

5月8日、滋賀県大津市の交差点で、保育園児と引率の保育士の列に車が突っ込み、園児2人が死亡するという痛ましい事故が発生した。現場の県道は国土交通省が「事故危険箇所」に指定したことから県が対策を講じ、ここ数年は死傷事故が起きていなかったという。同市や当該保育園においても子供の安全確保のため様々な対策をとっていたにも関わらず、この度の事故は防ぎようがなかった。

しかし、子供たちを守るためには念には念を入れて万全を期すに越したことはなく、園児や保護者、保育関係者の不安を払拭するためにも、改めて行政と地域を挙げての安全対策を講じる必要がある。

2012年に京都府亀岡市で発生した、登下校中の児童等の列に自動車が入り込む事故を始め、登下校中の児童等が死傷する事故が連続して発生したことを受けて、文部科学省、国土交通省、警察庁の要請による緊急合同点検の取り組みが全国的に行われている。

本区においても同要請に基づき、学校・教育委員会・管轄警察署・区関係部署・PTA・町会関係者等が参加して通学路合同点検が行われ、インターナショナルセーフスクールの取り組みにおいても通学路の安全確保に取り組んでいるが、保育所の通所・散歩の経路等については対象外である。

本区においては専用庭の無い保育所も多く、保育活動の中で散歩や近隣の公園に出掛けて行くことは子供たちの外遊びの機会を確保する上で重要であり、そのための安全点検と安全確保は急務である。よって、下記について要望する。

記

1. 公立・私立を問わず、各保育所の園外での保育活動の安全確保の状況を早急に確認すること。
2. 各保育所の散歩経路や利用している公園までの動線の安全性を点検し、危険性がある箇所の迂回指導を保育所へ行うとともに、警察等関係各位の協力のもと安全確保策を講じること。
3. 各保育所へ、園外での保育活動の安全確保・危機管理体制の構築について必要な支援を行うこと。

以上